




生きる力を育む宇治市の「小中一貫教育」

宇治市版カリキュラム「宇治スタンダード」

小・中学校のそれぞれにおいて完結したものとなっている教育課程について、系統性を高めた義務教育9年間の一貫したカリキュラムを作成します。

このカリキュラムでは、子どもたちの実態、身体面、思考面の発達、そして教育心理学の研究成果などから、9年間の前期（4年間）、中期（3年間）、後期（2年間）のまとまりとしてとらえます。

学年	小1年	小2年	小3年	小4年	小5年	小6年	中1年	中2年	中3年
区分	前期				中期			後期	
ねらい等	学校生活に適応できるよう基本的な生活習慣と学習習慣を確立し、基礎的・基本的な学力の定着を図ります。 				小学校生活から中学校生活へのスムーズな移行が図れるよう指導内容や指導方法を工夫改善し、意欲的な学習習慣を育て、学力の充実・向上を図るとともに、社会性や規範意識を培います。 			義務教育9年間の総まとめの期間として、個性と能力を伸ばし自己実現に向けた積極的な態度を育て、希望進路の実現をめざします。 	

特色ある教育内容

「いしずえ学習」の実施

前期・中期において、全教科の学習基盤である国語・算数の基礎的・基本的な内容を繰り返し学習させ、確実にその内容の定着を図るとともに、家庭学習とも関連付けながら取り組ませることにより、学びの習慣を身につけさせることを目指して、「いしずえ学習」の時間を設けます。



「宇治学」の実施

地域社会の一員としての自覚を持って「ふるさと宇治」を愛し、よりよい宇治を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるため、「宇治で学ぶ、宇治を学ぶ、宇治のために学ぶ」という考え方に基づく「宇治学」の時間を前期の後半から設けます。



「小学校英語活動」の実施

前期からAETの活用などによる英語活動を実施し、国語や我が国の文化を含めた言語や文化に対する興味・関心を高めるとともに、積極的に英語によるコミュニケーションを図ろうとする意欲や態度を育てます。



NEXUSプランの進め方

今後、本プランに基づき、耐震化や老朽化に対応する施設の整備を図るとともに、「小中一貫校」の建設など新しい教育システムに対応できる施設の整備を図ります。

そのために、本市の財政状況を踏まえた上で具体的な実施計画を策定し、これに基づいて計画的に小中一貫教育を推進します。

また、地域と教育委員会が一体となって取り組みを進めるために、この具体的な実施計画に基づき、国・府の動向や社会情勢の変化を踏まえた具体案を作成し、地域住民や保護者への情報公開と情報の共有化を図ります。

NEXUSプランは、宇治市小・中学校のホームページ (<http://www.uji.ed.jp/>) で全文をご覧いただけます

お問い合わせ先

宇治市教育委員会 教育改革推進課
 電話 0774-22-3141(代表)
 FAX 0774-21-0400
 E-Mail: kyouikukaikaku@city.uji.kyoto.jp

発行 宇治市教育委員会 平成19年12月

学校が変わり、地域が変わり、
そして子どもたちが光り輝く小中一貫教育

NEXUSプラン

宇治市小中一貫教育と学校規模等適正化の方向

宇治市教育委員会では、平成16年3月に今後の本市教育の計画として「宇治市教育ルネッサンスプラン」を策定しました。また、平成17年3月に「宇治市学校規模適正化検討懇話会」答申、平成18年3月には「小中一貫教育基本構想検討委員会」提言をいただきました。

これらを踏まえ、今日まで本市における小中一貫教育のあり方について検討を行ってきました。

このたび、「宇治市小中一貫教育と学校規模等適正化の方向」として「NEXUSプラン」をまとめましたので、その内容をお知らせいたします。

宇治市教育委員会

